平成25年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年２月８日

上場会社名	株式会社　三城ホールディングス		上場取引所　東
コード番号	7455	ＵＲＬ　http://www.paris-miki.com/	
代表者	（役職名）代表取締役社長	（氏名）多根 裕詞	
問合せ先責任者	（役職名）取締役	（氏名）中塚 哲郎	ＴＥＬ　03-5781-6032
四半期報告書提出予定日	平成25年２月12日	配当支払開始予定日	－

四半期決算補足説明資料作成の有無：　有
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成25年３月期第３四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年12月31日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第３四半期	42,733	△7.6	455	112.6	730	204.5	4	－
24年３月期第３四半期	46,231	△0.8	214	△84.8	239	△84.9	△429	－

（注）包括利益　25年３月期第３四半期　227百万円（－%）　24年３月期第３四半期　△542百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第３四半期	0.09	－
24年３月期第３四半期	△8.34	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年３月期第３四半期	52,563	39,717	75.1	766.79
24年３月期	52,854	40,428	76.1	780.94

（参考）自己資本　25年３月期第３四半期　39,478百万円　24年３月期　40,207百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	－	9.00	－	9.00	18.00
25年３月期	－	9.00	－		
25年３月期（予想）				9.00	18.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,907	2.3	2,543	－	2,658	－	1,215	－	23.62

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：　無
新規　－社　（社名）、除外　－社　（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　有
（注）詳細は、添付資料３ページ「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①	会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：有
②	①以外の会計方針の変更	：無
③	会計上の見積りの変更	：有
④	修正再表示	：無

（注）詳細は、添付資料３ページ「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期３Ｑ	56,057,474株	24年３月期	56,057,474株
② 期末自己株式数	25年３月期３Ｑ	4,571,856株	24年３月期	4,571,303株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期３Ｑ	51,485,841株	24年３月期３Ｑ	51,488,582株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示
この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
上記に記載した予想数値は、発表日現在で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料２ページ「（３）連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．継続企業の前提に関する重要事象等 …… 3
４．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（５）セグメント情報等 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間における国内の経済状況は、年末に向けて弱めの動きが一段と目立つようになり、景気も悪化の感が強まってきたと思われます。

小売業界におきましても外部的な景気の動向による先行き不安感がある中、本当に欲しいものやサービスに対しての投資はするものの、ただ用途を満たせばよいというものはできるだけ安く、という顧客の購買行動がより顕著になってきたこともあり、そのようなニーズにどのように応えて行けるか、ということが課題となってきています。

当グループにおきましては、そのようなニーズに応えるために、お客様に付加価値を実感していただける商品の開発や新たなサービスの研究に引続き取組んでおり、提案力の強化と併せて推し進めております。

また、主要子会社であります㈱三城におきましては、不採算店舗の退店を進める一方で、退店した地域のお客様のアフターフォローや、店舗まで足を運ぶことが難しい方々へ向けた訪問サービスを新たに始め、お一人おひとりにお合わせする、という理念を忘れずに、地域の環境や生活の変化に対応することを進めております。

新規出店は４店舗、退店は28店舗となっており、当期末までには出店６店舗、退店69店舗となる見込みで、当初計画しておりました新規出店年間５店舗、退店50店舗を上回ると見込んでおります。

海外子会社におきましては、東南アジアの法人は確実に利益を出しておりますが、中国法人におきましては人件費増要因などで引き続き厳しい状況となっております。なお、店舗整理を進めておりますオーストラリア法人は不採算額が減少しております。

以上の結果、当第３四半期連結累計期間におきましては、売上高42,733百万円（前年同期比7.6％減）、営業利益455百万円（前年同期比112.6％増）、経常利益730百万円（前年同期比204.5％増）、四半期純利益4百万円（前年同四半期純損失429百万円）となりました。

報告セグメント情報の状況は、次の通りであります。

1）日本

国内の売上高は38,574百万円（前年同期比7.6％減）、セグメント利益672百万円（前年同期比67.9％増）となりました。

2）海外

海外の売上高は4,404百万円（前年同期比7.4％減）、セグメント損失220百万円（前年同四半期はセグメント損失192百万円）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産、負債および純資産の状況）

総資産は前連結会計年度末に比べ291百万円減少して52,563百万円となりました。これは主に固定資産における長期預金が5,000百万円増加したものの、流動資産における現金及び預金が4,157百万円、商品及び製品が517百万円、固定資産における敷金及び保証金が528百万円減少したことによるものです。

負債は前連結会計年度末に比べ419百万円増加して12,845百万円となりました。これは主に流動負債における支払手形及び買掛金が564百万円増加したことによるものです。

純資産は前連結会計年度末に比べ710百万円減少して39,717百万円となりました。これは主に利益剰余金が933百万円減少したことによるものです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年５月15日に公表しました通期業績予想につきまして、修正は行っておりません。

しかし、事業会社の業績推移や新規事業展開の進捗状況、および世界情勢の変化等により、修正が必要と判断した場合には速やかに開示する予定です。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

当社及び一部の国内連結子会社は、税金費用については、当第３四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第３四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

３．継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,751	14,593
受取手形及び売掛金	3,203	3,038
有価証券	811	939
商品及び製品	9,283	8,766
原材料及び貯蔵品	961	782
繰延税金資産	905	923
その他	1,076	1,239
貸倒引当金	△70	△84
流動資産合計	34,922	30,198
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,892	3,751
機械及び装置（純額）	10	8
工具、器具及び備品（純額）	1,613	1,495
土地	1,068	1,062
建設仮勘定	8	36
その他（純額）	189	186
有形固定資産合計	6,782	6,541
無形固定資産	1,166	1,530
投資その他の資産		
長期預金	―	5,000
敷金及び保証金	8,422	7,893
建設協力金	482	399
その他	1,104	1,017
貸倒引当金	△26	△17
投資その他の資産合計	9,982	14,293
固定資産合計	17,932	22,364
資産合計	52,854	52,563

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,474	2,039
短期借入金	5,256	5,344
未払金	2,229	2,333
未払法人税等	291	586
賞与引当金	504	121
店舗閉鎖損失引当金	173	205
その他	1,573	1,372
流動負債合計	11,502	12,002
固定負債		
役員退職慰労引当金	47	51
資産除去債務	354	335
その他	521	455
固定負債合計	923	842
負債合計	12,425	12,845
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,901	5,901
資本剰余金	6,829	6,829
利益剰余金	36,391	35,458
自己株式	△8,401	△8,401
株主資本合計	40,720	39,787
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21	11
為替換算調整勘定	△535	△320
その他の包括利益累計額合計	△513	△309
少数株主持分	220	239
純資産合計	40,428	39,717
負債純資産合計	52,854	52,563

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
売上高	46,231	42,733
売上原価	15,311	14,074
売上総利益	30,920	28,658
販売費及び一般管理費	30,706	28,203
営業利益	214	455
営業外収益		
受取利息	32	30
受取賃貸料	56	13
受取補償金	12	5
為替差益	－	97
受取手数料	41	46
貯蔵品売却益	－	72
その他	74	53
営業外収益合計	217	320
営業外費用		
支払利息	11	17
社債利息	12	－
社債発行費償却	34	－
為替差損	117	－
支払手数料	12	18
その他	3	9
営業外費用合計	192	45
経常利益	239	730
特別利益		
固定資産売却益	2	41
災害損失引当金戻入額	50	－
特別利益合計	52	41
特別損失		
固定資産除売却損	101	61
減損損失	32	－
店舗解約損失金	45	18
投資有価証券評価損	－	3
災害による損失	7	－
店舗閉鎖損失引当金繰入額	92	91
特別損失合計	279	175
税金等調整前四半期純利益	12	597
法人税等	455	592
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△443	4
少数株主損失（△）	△13	△0
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△429	4

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△443	4
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2	△10
為替換算調整勘定	△101	233
その他の包括利益合計	△99	223
四半期包括利益	△542	227
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△512	208
少数株主に係る四半期包括利益	△30	18

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	日本	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	41,578	4,652	46,231	－	46,231
セグメント間の内部売上高又は振替高	154	103	257	△257	－
計	41,732	4,755	46,488	△257	46,231
セグメント利益又は損失（△）	400	△192	207	6	214

（注）１．セグメント利益又は損失（△）の調整額６百万円は、セグメント間取引消去であります。

２．セグメント利益又は損失（△）は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

「日本」セグメントにおいて、収益性が悪化しているエリア地域の店舗設備及び電話加入権について減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第３四半期連結累計期間においては32百万円であります。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	日本	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	38,429	4,304	42,733	－	42,733
セグメント間の内部売上高又は振替高	145	100	245	△245	－
計	38,574	4,404	42,979	△245	42,733
セグメント利益又は損失（△）	672	△220	451	3	455

（注）１．セグメント利益又は損失（△）の調整額３百万円は、セグメント間取引消去であります。

２．セグメント利益又は損失（△）は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。